



*Save the film
for
Future!!*



見れなくなるのは フィルムだけではありません！

時代の流れとともに映像メディアはめまぐるしく変化してきました。ハード、ソフトウェアの進歩はめざましく、数年毎の映像フォーマットの変化は、昨今では当たり前の事となっています。では、過去の資料はどうなるのでしょうか？フォーマットが変わることで、過去の映像資料は再生が困難になるばかりです。しかも、全ての映像資料は年を負うごとに劣化していきます。そこで弊社では、適切な映像資料の管理と保存方法をご提案しております。

弊社では…16mmフィルム、8mmフィルム、9.5mmフィルム、マイクロフィルム等のフィルムメディアからVHS、8mmビデオ、Hi-8、MiniDV、ベータ等のテープメディアまでテレシネ、ダビングを行っています！
独自のフィルム修復技術はテレビ・新聞・映像技術誌等で紹介されています。

マイクロフィルムについて…文書資料の保存方法として多くの企業・団体がマイクロフィルムを活用しています。しかし今、このマイクロフィルムも急激に劣化が進んでいます。
この機会に保存されている映像資料を確認してみてはいかがでしょうか？

- ・状態の良い16mmフィルムのテレシネ・DVD仕上 10分迄 21,000円～(税別)
- ・状態の良い8mmフィルムのテレシネ・DVD仕上 30分迄 13,000円～(税別)
- ・修復作業を要するもの…上記料金に加え、修復費50ft(8mm約4分)5,000円(税別)

フィルム修復について

ここ数年の間に、さらにフィルムの劣化が激しくなっている傾向にあります。近年の劣化状況下ではベース面と乳剤面とが分離、剥離してしまうケースが発生しています。一見すると問題なくほどいていけそうなフィルムであっても、リールの外側・内側でフィルムの劣化状態が異なる場合がほとんどです。途中からフィルムがくつついてしまっており、はがそうとしたらばらばらと割れてしまうということもあります。

フィルムが曲がり始めたり白い結晶や酢酸臭が発生していましたら、弊社にご連絡いただくななど、まず専門家に劣化の状況についてご相談ください。それが大切なフィルムを救う近道となります。

(www.oldfilm-saver.comをご覧下さい。)

吉岡映像ならこんなことも出来ます！

お見積りは無料です！
フィルムが多量にある場合は訪問、お見積り致します。
劣化したフィルムは、修復とテレシネ仕上がり状況の予想を合わせて見積り致します。

テストフィルムをお送り下さい！
確かな技術を、まずはお客様ご自身でご確認下さい。

劣化フィルムはお任せ下さい！
弊社には独自考案・開発した修復技術【特許第5176049号】があります。経験豊富な映画フィルム修復師が在籍しています。

仕上げの形式を選べます！
DVD-R、VHSの他にもMiniDV等の編集用メディアでのお渡しも可能です。

その他オプションも豊富！
タイトル付け、校史編さん等の映像編集可能。
DVD仕上げはオリジナルジャケットケース付き。

YOSHIOKA FILM FACTORY

株式会社 吉岡映像

〒602-8387 京都市上京区東今小路町744-5コンフォート中野3F
TEL/FAX (075)465-0995 <http://www.oldfilm-saver.com>
Email yoshioka.image8@cotton.ocn.ne.jp